

早いもので、今年もあと1か月。年賀状の準備にとりかかる時期となりました。「郵便局に買いにいかなくても、ネット販売しているのではないか」と思いつき、検索してみると、いくつものサイトがヒットしました。宣伝が多い感じでしたが「郵便局のネットショップ」で「年賀はがきのインターネット通販」をしています。9月1日から予約先行販売を始め、10月29日は届くそうです。送料はかかりません。思わずそのままネットで注文しました。3日後、当たり前ですが、郵送で届きました。

そもそも、郵便で年賀ハガキを送らなくても、メールに添付しても年始の挨拶はできます。しかし、それでは伝わらない何か年賀ハガキにはあるのです。年に一度親しい方から近頃疎遠になっている方まで、大切なお挨拶の機会です。受け取る側になって考えると、それをネットで済ますわけにはいきません。今回は、年賀ハガキの入手を通販で済ませたというだけですが、それだけでも、微妙な「時代の変化」を感じました。

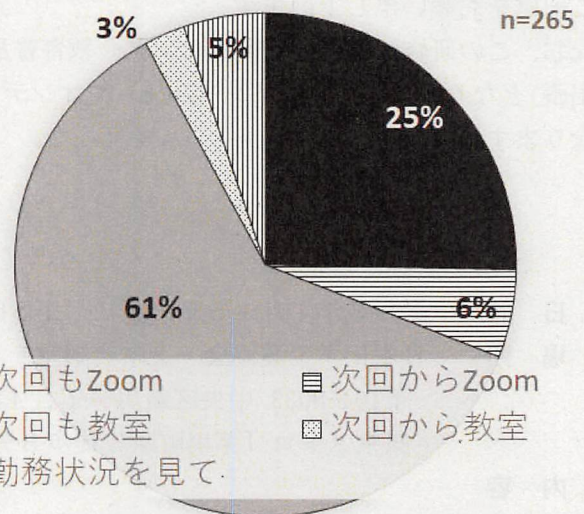
ご存知のように、八潮学園では、保護者面談でオンライン（Zoom）を取り入れました。10・11月に行った1-4年の個人面談でも、教室かオンラインか保護者が選択する方法を実施しています。これは大きな変化です。

言うまでもありませんが、オンラインでよりも教室で対面した方がメリットがあります。お互いに話しやすく、資料を見せ合うこともやりやすいし、掲示板に貼ってある子供たちのメッセージや作品や教室の清掃状況等、学校のように直接ご覧いただけます。

とりあえず、10・11月に行った1-4年の個人面談の評価をオンライン集計（GoogleForm）しました。「次回（次年度）、選ぶとしたら、そのときの面談の方法は？」という質問の回答が右のグラフです。今回も次回もオンラインという回答をなさった方は25%、今回は教室だったが次回はオンラインを選ぶと回答なさった方は6%です。約3割の方がオンラインです。約6割の方が教室、残った1割弱がそのとき様子で選ぶという感じです。

今のところ、感染が収束する気配はなく、見通しは立ちません。12月に行う5-9年の三者面談でも、教室かオンラインか保護者が選択する方法で実施します。実は、学校は保護者の皆様にできれば教室においていただきたいと考えています。1-4年の個人面談のときと同様に、教室ごとに透明アクリル板を用意し、面談時の感染拡大防止の配慮を行います。

10・11月の1-4年個人面談の評価（保護者）



- ・Zoomでも良いのですが子供が側に居ると落ち着かないので教室を希望しています。
- ・5年からの三者面談は、本人の希望を聞いて選択したいと思っています。
- ・コロナの感染状況による。
- ・コロナやインフルが流行ったりしたときはオンラインでもいいかなと思いますが時と場合に合わせて対応したい。
- ・その時の自身の勤務体系次第。
- ・その時の状況を見てどちらか選ぶ。
- ・どちらも可。時間がとりにくい時は、Zoomもあるとありがたい。
- ・仕事があるので、それぞれの対応時間によります。
- ・日にち、時間、曜日によって決めます。